

2022年ひろしま神楽定期公演
新型コロナウイルス感染防止対策(2022.7.1改訂)

RCC文化センターでは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下のガイドラインを遵守し、実施いたします。

【遵守するガイドライン】

・公立文化施設協会

https://www.zenkoubun.jp/covid_19/files/0918covid_19.pdf

・緊急事態舞台芸術ネットワーク

http://jpasn.net/stage_guideline1202a.pdf

・劇場演出空間技術協会

<https://www.jatet.or.jp/tech/sound/data/COVID19.pdf>

・音楽コンサートにおける新型コロナウイルス感染防止ガイドライン

https://www.jame.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2020/10/covid-19_guideline_20201008.pdf

・広島神楽練習活動再開に向けたガイドライン

http://www.npo-hiroshima.jp/2020kagura_promote/pdf-data/20200704-guideline.pdf

■本対策の実施期間と対象について

本対策は、令和4年4月から12月にかけて開催される「2022 ひろしま神楽定期公演」に出演される神楽団ほか、関係者、スタッフ、お客様に対して全期間通して実施します。

ただし、公演開催にあたっては、広島県におけるイベント開催条件を遵守し公演を開催します。出演頂く神楽団の皆さまへは、公演日の1か月前を目途にお知らせいたします。

【公演全体の対策】

■演目数

・1日1団体1演目で実施します。

※18時開場、19時開演とします。

■キャパシティ

・広島県民文化センターのホール収容定員530席の約85%420席を最大収容人数とします。

■チケット販売

・前売券として電子チケット(チケットぴあ)を販売。公演当日は会場にて当日券を販売します。

→販売時の「密」を避けるため前売券は電子チケットで販売。

→当日券利用者には氏名および連絡先を当日券半券に記入していただきます。

→電子チケットは公演当日の17時まで、当日券は公演当日の18時より販売します。

・電子チケットでは間隔をあけた指定席で販売します。当日券は自由席で販売します。

■消毒

ドアノブ、手すり等、公演関係者(来場者含む)が接触する可能性がある設備および共有する機器などは頻繁に消毒を行います。

■換気

・換気のため、客席入口のドアは常時開放します。

■体温チェック

・神楽団及びスタッフは2週間前から検温と体調チェックを行い、発熱などの症状がみられる場合は公演に参加できません。

【来場者に向けた対策】

■広島県おしらせ QR ならびに新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」の登録

・広島県が推奨する「おしらせ QR」への登録をお願いいたします。
・厚生労働省の新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」への登録をお願いいたします。

→専用 QR コードは入り口で配布いたします。

■会場入口での対策

・常にマスクを着用してください。(座席でも常時着用)

※従っていただけない場合は入場をお断りする場合がございます。

※口と鼻が常に覆われるよう着用してください。

・並び列が発生する場合は他のお客様との距離を取り並んでください。

・手指消毒を行ってください。

・検温を実施いたします。

→37.5 度以上の場合は入館、入場をお断りし、万が一該当する場合は入場料を返金いたします。

■入場時のチケットもぎり簡略化

・スタッフとお客様の直接接触の機会を減らすため、劇場入口に半券 BOX を設置します。スタッフが券面確認を行った後、お客様ご自身でチケットをもぎって半券 BOX にお入れいただきますようお願いいたします。

■配布物

・おしらせ QR などの配布物は入り口に専用のテーブルを設置しておりますので、お客様ご自身でお取りください。

■会場内での対策

・会場内は客席、ロビー、エントランス等全面で食事を禁止とさせていただきます。

■売店(販売員の対策は別記)

・神楽グッズなどの販売は行いますが、適切な距離をとっていただきますようお願いいたします。

■声援

・声を出しての声援はお控えいただき、拍手での応援をお願いいたします。

■楽屋訪問

・舞台とお客様の接触を控える観点から楽屋への訪問は出来ません。
・出演者への贈り物や御花はお断りいたします。受付などでもお預かりいたしませんのでご了承ください。

■換気

・客席内は換気のため常時ドアを開放しております。
→冷暖房が効きづらい事が想定されますのでご了承ください。

■途中離席(退席)

・トイレなどでの離席は可能な限り開演前をお願いいたします。

■終演時

・公演当日の入場者数によっては、分散退場を行う場合がございます。
分散退場を行う場合、開演前にアナウンスを致します。ご協力をお願いいたします。
→終演後ご案内いたしますので、自席にて待機をお願いいたします。

■会食の自粛

・公演終了後は速やかに帰路につき、会食等は自粛頂ますようお願いいたします。

■ゴミ箱

・感染拡大防止の観点から会場内のゴミ箱は全て撤去いたします。
→ゴミは各自で持ち帰るようお願いいたします。

■その他

・公演中に体調が悪くなったなどお困りの時はお近くの係員へお申し出ください。

【神楽団およびスタッフに対する対策】

※全ての神楽団員が下記のことを理解し、検温、マスクの着用、手指消毒など感染防止対策を徹底し、マイクの使用前後もこまめに手指消毒をお願いいたします。

■事前対策

・神楽団、関係者の体調チェックを実施します。

公演日 2 週間前の木曜日から団員全員の体調チェックをお願いします。(検温など)

公演日 1 か月前を目安に、下記の様な体調チェックシートを団長様宛にお送りいたしますので、お手数をおかけしますが、ご協力よろしくお願い申し上げます。

《体調チェックシート》(※イメージ)

| 名前 | 3 月 25 日(木) | | 3 月 26 日(金) | |
|------|-------------|--------|-------------|--------|
| | 体温 | 症状 | 体温 | 症状 |
| 山田一郎 | 36.5℃ | ☐・有() | 36.5℃ | ☐・有() |
| 山田三郎 | 36.5℃ | ☐・有() | 36.5℃ | ☐・有() |
| 山田花子 | 36.3℃ | ☐・有() | 36.3℃ | ☐・有() |

※症状がある場合、練習を休ませるなどの措置をとってください。

※当日会場に来られる方全員のチェックをお願いします。

・発熱や軽度であっても風邪等の症状があるなど体調の悪い団員については、自宅で休養させるなどの対策を取ってください。

■会場入の対策

・入館前に問診票への記載を義務付けます

→体温、体調、名前等の記載

→問診票を提出いただいた方にスタッフパスをお渡しいたします。

・検温を実施いたします。(37.5 度以上の場合は入館、入場をお断りいたします)

・必ずマスクを着用してください。

・搬入や控え室入りする前に手指消毒を行ってください。

■搬入時の対策

・「密」に気をつけ、こちらが指定した場所へ搬入をお願いいたします。

→控室をご利用いただけますが、舞台裏スペースも併せてご利用いただき密にならないようご配慮ください。

■客席などへの移動

・来場者と舞台関係者の接触を避けるため、客席への移動は禁止とさせていただきます。また、ロビーへの移動は最小限に収めてください。

※映像・写真の撮影は主催者で行います。必要な方はお申し出ください。

■控え室での対策

・ソーシャルディスタンスを保ち、会話を控えめにするとともに、大声での会話は自粛してください。

・控室を含めて会場内は全館食事禁止となっております。

お食事は会場の外やお車の中で済ませてください。

・化粧をした後などマスクの着用が難しい場合は、フェイスシールドの着用をお願いいたします。(こちらで準備いたします)

・本番直前までマスク(フェイスシールド)を着用してください。

また、外したマスクは専用ゴミ袋を準備しておりますので廃棄し、終了後は新しいマスクを着用ください(新しいマスクはこちらで準備しております)

■ピンマイクおよびヘッドセットマイクの対策

・別紙「神楽公演における各種マイクについての感染防止対策」を参照ください

■上演時の対策

・下図のようにアクリルボードの仕切りを設置いたします。



・ドライアイスはこちらで準備いたします(最大 15kg)。操作は可能な限り神楽団で行ってください。

■本番終了時の対策

- ・終了後はマスクを着用してください。
- ・終了後は速やかに片付け、退館するよう心がけてください。
- ・退館前に手洗い、うがい、手指消毒を行ってください。
- ・速やかに帰路につき、会食等は自粛頂きますようお願いいたします。

■その他

- ・感染防止の観点から、食事(弁当)の提供はありません。
楽屋を含むホール内での食事は禁止とさせていただきます。ご了承ください。
- ・熱中症対策の飲み物などは準備いたします。
- ・控え室等での飲酒はご遠慮ください。
- ・基本的な感染防止グッズ(マスク、消毒液等)は主催者で準備いたしますが、マスクについては数に限りがございます。各自ご準備いただきますようお願い申し上げます。

【出店者(売店)の対策】

- ・他のスタッフ(神楽団)同様、2週間前からの体調チェックをお願いします。
- ・必要最小限の人員配置を検討ください。
- ・販売員はマスク(フェイスシールド等)およびビニール手袋を着用してください。
- ・飲食物の提供は禁止させていただきます。
- ・グッズ等の販売は十分なスペースを確保し、商品、テーブルなどは頻繁に消毒を実施してください。
- ・並び列が出来る場合は十分な距離を取るよう注意喚起をお願いします。
→足元に掲示物を置くなど工夫すること
- ・見本品は可能な限りお客様が直接触れないような商品配置を検討すること。
→触らなくてもわかる様、掲示物などで分かりやすくする等
- ・ビニールシートやアクリルボードなどを設置し、接触を回避すること。
- ・支払いは可能な限りキャッシュレス決済が望ましいが、現金を扱う場合はコイントレー等を用い、お客様との接触を避ける工夫をすること。

附則

- ・キャパシティ改訂。2022年7月公演より適用。
- ・チケット販売方法一部改訂。2022年7月公演より適用。

(別紙)

神楽公演における各種マイクについての感染防止対策

各種マイクは、素手で触り、頭髪や衣服への付着、口腔の近傍で使用し、複数の出演者やスタッフが同じ空間で共用するため、新型コロナウイルスの感染ルートとなる可能性が高いと指摘されています。

当神楽公演においても感染拡大の可能性のあるルートを出来るだけ減らし、安全を確保するため、以下の対策に留意して作業いたします。

■音響管理者の対応

- ・マスク、ビニール手袋(必要に応じフェイスシールド)を着用し出演者対応する。
- ・作業スペースは、可能な限り通気、換気を確保し、定期的アルコール消毒を行う。
- ・ピンマイク担当者は、セッティングチェックの時間を短くし演者との距離に注意する。

■神楽団の方にご協力をお願いすること

〈ピンマイク担当者の設置〉

各神楽団でピンマイク担当者を決めてください。

〈ピンマイクの受け渡し〉

- ・各神楽団の担当者が必要本数を所定のピンマイク置き場まで取りに来てください。
→出来るだけマイクの先端部分に触れないようにお願いいたします。
- ・ピンマイクは使用者自身で装着してください。
- ・担当者が配役とマイク番号を音響担当者に伝えてください。

(任意の書式で構いません、神=①、鬼女=②などを記したものをご準備ください)

〈本番中の音響卓の操作について〉

- ・音響スタッフの指示に従い、担当者がピンマイクの音量調節(フェーダー操作)を行ってください。※マスクの着用、使用前後の手指消毒にご協力ください

〈ピンマイクの返却について〉

- ・使用後は使用者自身で外し、各団の担当者に渡してください。
- ・担当者は使用者全員のマイクを回収し、ただちに所定のピンマイク置き場まで返却してください。

※担当者はマスクの着用、使用前後の手指消毒をしてください。(ビニール手袋も準備しています)

〈楽用ヘッドセットについて〉

- ・使用者自身で着脱をお願いいたします。
- ※椅子(座布団)に消毒済みのヘッドセットを置いておきます。
- ※終了後は消毒を行いますので、その場で外し、椅子の上などに置いてください。

広島県民文化センター
株式会社 RCC 文化センター
株式会社ホック MG